

2022年度第1回環境科学部環境フィールドスクール 「奥雲仙・田代原におけるミヤマキリシマの保全体験」

2022年度第1回環境科学部環境フィールドスクール「奥雲仙・田代原のミヤマキリシマの保全活動」が、NPO 法人奥雲仙の自然を守る会、林野庁九州森林管理局長崎森林管理署、環境省九州地方環境事務所雲仙自然保護官事務所等の方々のご協力を受け、5月14日（土）に行われました。参加した学生15名は、長崎森林管理署から林野庁について、雲仙自然保護官から国立公園の意義についての講義を受けました。その後、ミヤマキリシマの保全活動の体験を通じて、人の手により維持されてきた生態系の実態について学びました。



講義風景



ミヤマキリシマ保全活動の様子



フィールドスクール中の集合写真